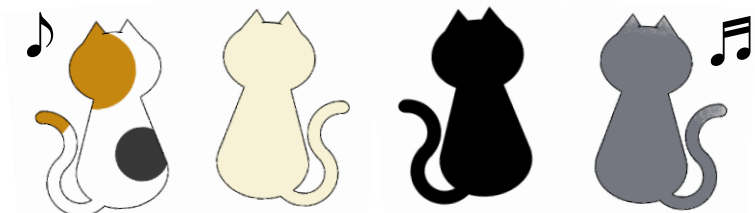
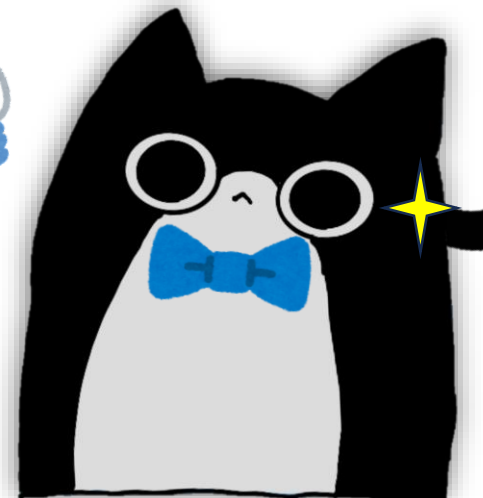


ねこ・どこ・しらべ隊！ アンケート調査結果



豊中市保健所 保健安全課



【アンケート概要】

- (1) 内容：地域で見かける猫の情報、猫の増減に関する実感、TNR活動の認知度等
- (2) 対象者：市民等（豊中市に通学や通勤している人を含む）
- (3) 実施期間：令和6年11月1日から令和6年11月30日まで
- (4) 実施方法：市公式LINEリサーチ機能
- (5) 周知方法：市公式LINE、市ホームページ、チラシ
- (6) 回答数：816件

【結果】

Q1 お住いの地域（市外の方は勤務先・通学先）の地域を教えてください

- ・回答のなかった小学校区はなく、全ての小学校区（39校区）から回答が得られました。

Q2 市内で猫を見かけますか

- ・約8割の方が猫を見かけると回答していました。

選択肢	回答数	割合(%)
見かける	667	82
見かけない	149	18
合計	816	100

Q3 猫を見かける場合、よく見かける地域を1か所教えてください（〇〇町1丁目など）

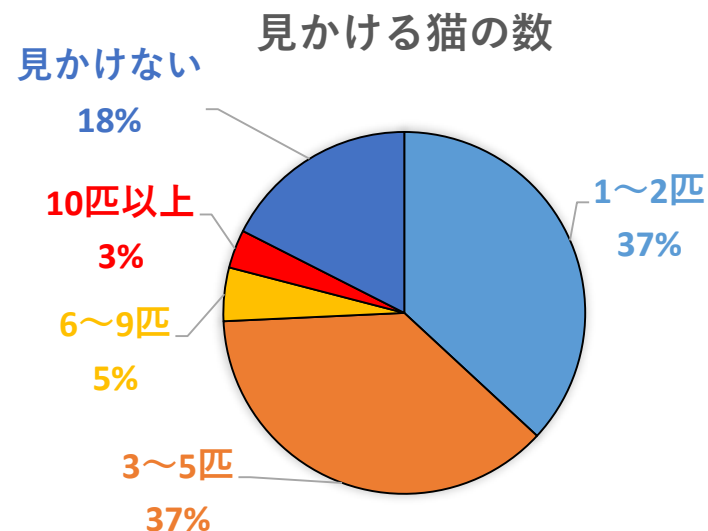
- ・目撃情報が10件以上寄せられた地域（町丁別）が8か所ありました。
- ・一方で、全く目撃情報が寄せられない地域も多数あり、地域によって猫の生息状況に偏りがあることが推察されました。

【結果】

Q4 その地域で見かける猫の数を教えてください

- ・「3～5匹」と回答した人が最も多く、全体の37%（305人）でした。
- ・「1～2匹」と回答した人は「3～5匹」と回答した人とほぼ同数で、全体の37%（301人）でした。
- ・「10匹以上」と回答のあった地域（町丁別）は25か所ありました。

選択肢	1～2匹	3～5匹	6～9匹	10匹以上	見かけない	合計
回答数	301	305	39	28	143	816
割合(%)	37	37	5	3	18	100

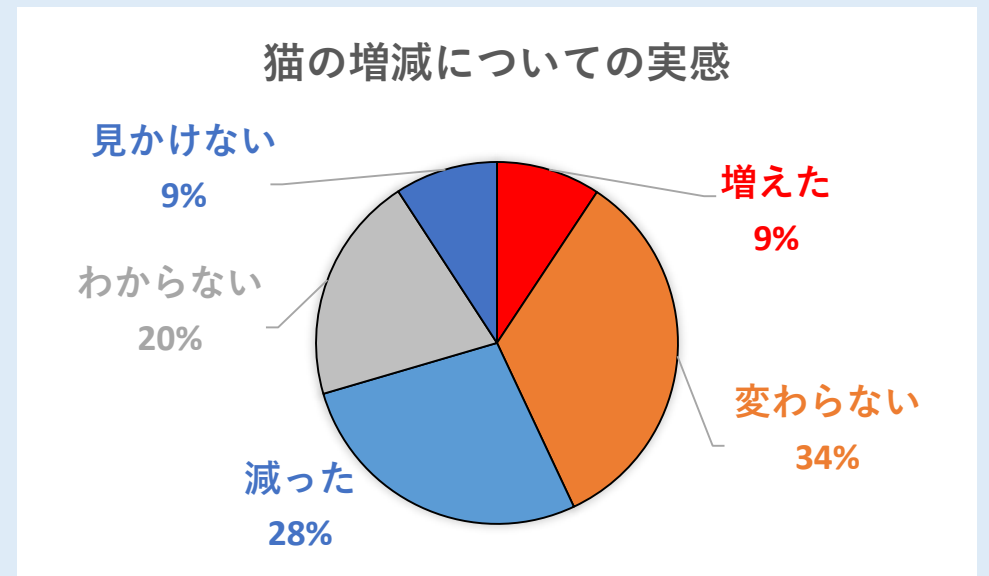


【結果】

Q5 数年前と比べて、その地域の猫の数は変わりましたか？

- ・「変わらない」と感じている人が最も多く、全体の約34%でした。
- ・次いで「減った」と感じている人が多く、全体の約28%でした。
- ・「増えた」「見かけない」と回答している人は、ほぼ同数で全体の約9%でした。

選択肢	回答数	割合(%)
増えた	76	9
変わらない	275	34
減った	224	28
わからない	166	20
見かけない	75	9
合計	816	100



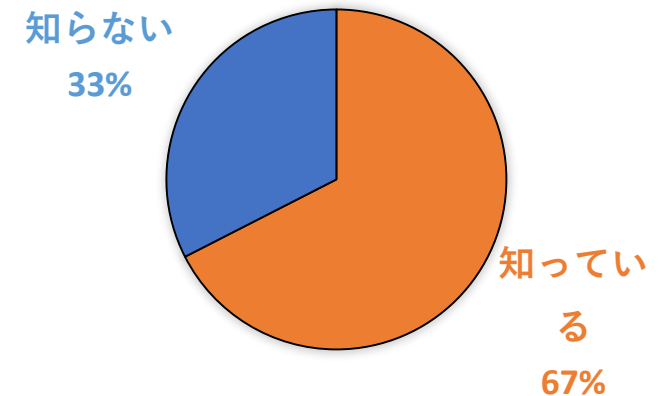
【結果】

Q6 TNR（猫を捕獲し避妊去勢手術をして元居た場所に戻す活動）を知っていますか？

- ・約6割の方が「知っている」と回答していました。
- ・校区别で見ると、「知らない」との回答数が「知っている」より多かった校区が1か所、同数の校区が1か所でした。
- ・その他の校区では全て「知っている」が「知らない」を上回っていました。

選択肢	回答数	割合(%)
知っている	550	67
知らない	265	33
合計	815	100

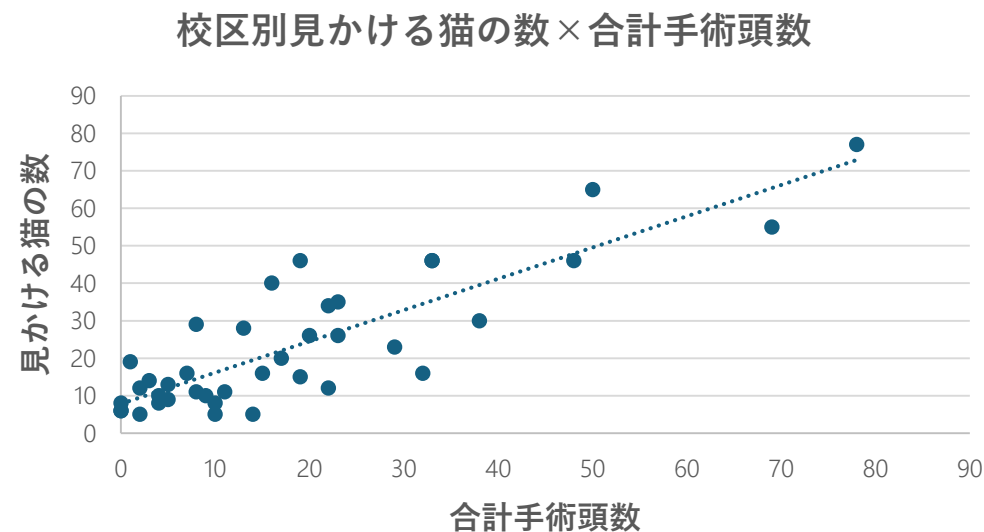
TNR活動の認知度



【避妊去勢手術との関係】

見かける猫の数と手術頭数

- ・ 見かける猫の数と令和3～5年度の猫避妊去勢手術助成金申込書に記載されていた猫の捕獲場所をそれぞれ小学校区別に集計しました。
- ・ その結果、見かける猫の数が多い地域ほど、助成金を利用した猫の捕獲及び避妊去勢手術が行われている傾向にあることがわかりました。

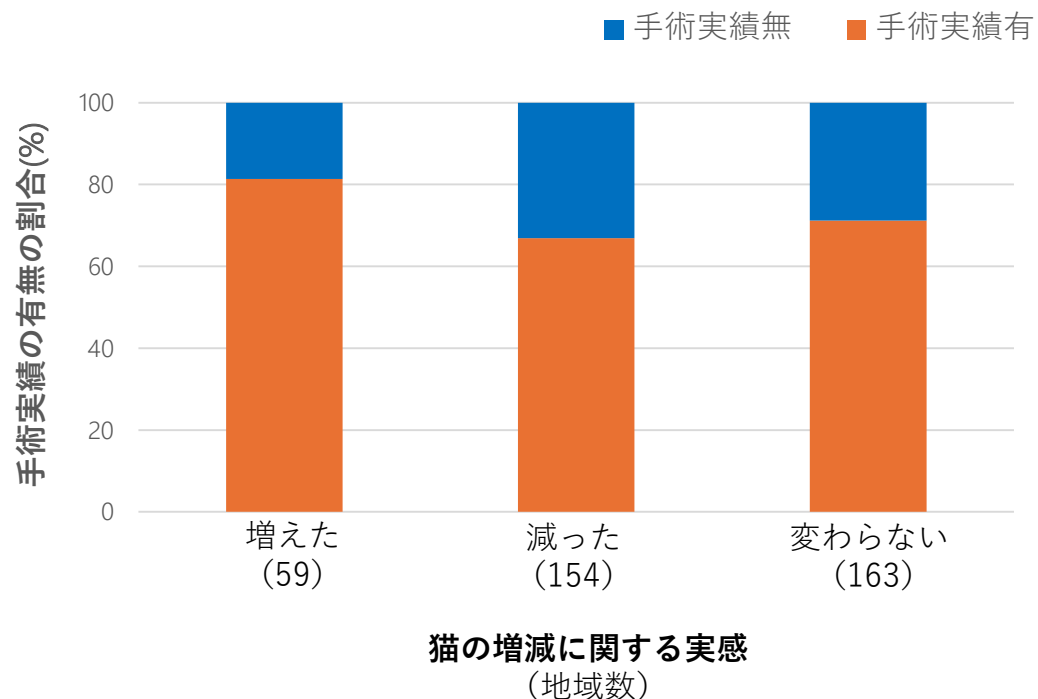


【避妊去勢手術との関係】

猫の増減に関する実感と手術頭数

- ・猫の増減について、「減った」「増えた」「変わらない」と回答のあった地域（町丁別）ごとに、その地域における手術実績の有無を調べ、その割合を比較しました。
- ・その結果、「増えた」と回答のあった地域における「手術実績あり」の割合が、「減った」「変わらない」と回答のあった地域に比べて有意に高い結果となり、猫の増えている地域では着実に避妊去勢手術が行われていると考えられました。

	地域数			手術の割合(%)	
	実感別の地域数	地域数のうち、手術実績有の地域数	地域数のうち、手術実績無の地域数	手術実績有の割合(%)	手術実績無の割合(%)
増えた	59	48	11	81	19
減った	154	103	51	67	33
変わらない	163	116	47	71	29



【まとめ】

- ・猫の数について、数年前と比べて「減った」または「変わらない」と感じている方が6割を超えており、多くの地域で猫の増加が抑えられていると考えられました。
- ・一方で、見かける猫の数が「10匹以上」や猫の数が「増えた」との回答もあり、地域によっては猫の数が増加していることが推察されました。
- ・TNR活動については、6割以上の方が「知っている」と回答しており、徐々に周知が進んでいるものと考えられました。
- ・直近3年間（令和3～5年度）の猫避妊去勢手術助成金との関係からは、見かける猫の数が多く、猫の数が「増えている」地域ほど手術が多く実施されている傾向が認められました。これは、市民の皆様のご協力により、手術が必要な地域で着実に助成金を活用した避妊去勢手術が実施されていることを示すものです。
- ・のら猫の寿命を考えると、避妊去勢手術の実施によって猫の数が変化し始めるには数年以上かかると考えられます。助成金の効果を図るためにも、猫に関するアンケート調査を今後も継続して行うとともに、TNR活動の周知啓発に努めて参ります。

調査へのご協力ありがとうございました。